

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容によっては、狭く感じる時がある。</li> <li>・部屋やパーテーションを利用し部屋を区切る、児童数を分散する事で、上手く活用できている。</li> <li>・活動スペースは十分にある。</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切であるか	2	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・既定の人数+αの職員配置になっているが、手薄と感じる時間帯や日がある。</li> <li>・適切だと思う。送迎が途中で入っても、職員間で声を掛け合いバランスを取っている。</li> <li>・人数は多いと思う。</li> <li>・多くもなく少なくもない。</li> </ul>
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内は段差はないが、玄関、トイレが狭く支援が必要な子への対応が不十分になってしまう。また、駐車場から教室に向かうまでに砂利やブロック塀、段差があり、手すりやスロープはなく危険。</li> <li>・路面の特性が雨や雪が降ると滑りやすくなる。</li> <li>・支援上必要な構造化はされている。</li> </ul>
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月職員ミーティングを行い全員が参画し、目標設定や見直しを掛け、より良い業務提供に務めている。</li> <li>・目標設定と振り返りに力を入れている。</li> <li>・ミーティング回数が増え、参画が増えた。</li> </ul>
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートを年1回実施し、意向の把握、改善に努めている。</li> <li>・具体的な意見がほとんど出ない為、満足ととらえるべきか悩む。また、見学時以外事業所に行かない為、分からないとの声も出ており業務改善に繋がっているかは不明。</li> </ul>
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一度ホームページにアップし公開している。</li> <li>・見たことがない。</li> </ul>
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者委員会が発足されていない為、実施していない。</li> </ul>
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年だと質の向上の為研修に参加していたが、今年度はコロナの影響を受け研修の機会がなく、参加に至っていない。機会があれば参加したい。</li> <li>・他事業所の見学や、他教室より職員を招いて事業所内研修を行っていたが、コロナや産休、育休で中止になっている。</li> </ul>
					<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回アセスメントを実施している。職員ミー</li> </ul>	

適切な支援の提供

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		<p>ティング内で現状と課題の把握、すり合わせを行った物を支援計画に反映している。保護者ニーズは、連絡帳や送迎時、電話で確認している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士でよく話し合い、その上で計画を立てている。話し合いで決められるようになり良かった。</li> <li>・問題ないように感じる。</li> </ul>
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントの際は、同じ基準のアセスメントシートを使用し取り組んでいる。それを元に適応行動について話し合いしている。</li> <li>・最後にS-M社会生活技能検査を行ったのが9月。出来る設備はあるが、行えていない。</li> <li>・良く分からない。</li> </ul>
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月担当が立案後、それを元に全職員で検討し、より良い内容になるよ全職員で検討・決定している。</li> <li>・チームで活動している。</li> </ul>
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導委員の中で月の担当を決め、持ち回りで立案する事で固定化防止を図っている。更に、全職員で検討する事で二重の対策をとりマンネリ化しないよう努めている。</li> <li>・子どもの能力にあった活動を考え、同じ内容が続かないよう工夫している。活動内容が増えた。</li> </ul>
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールの見直しを掛けている最中の為、きめ細やかな設定には至っていない。個別・集団活動の内容は事前に決めてはいるが、細やかさには欠けている、その都度全職員で検討と改善を繰り返している最中。</li> <li>・祝日・長期と平日では違う活動を取り入れ支援している。</li> </ul>
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の大枠は決まっているが、児童の能力や特性、その日の調子を見て個別活動と集団活動の内容や量、取り組む範囲を考慮し提供している。</li> <li>・集団活動が充実した。</li> <li>・集団活動は毎日取り入れ、参加できるよう促している。</li> </ul>
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼内や児童が来所前に本日の予定の共有はしているが、綿密さには欠けている。改善が必要。</li> <li>・日直が中心となり役割を決め分担している。</li> </ul>
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援終了後毎日行い、次に行かせるよう話し合っている。児童の様子、家庭からの連絡を共有すると</li> </ul>

①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6			共に、改善策の検討を行っている。 ・送迎と記入後の申し送りになる為、翌日の朝礼内で振り返りを行っても良いのではないかと。 ・申し送りで不十分な内容はミーティング内で話し合っている。
①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・正しい記録を心掛け児童指導員が記入し、不十分な所は、管理者が補足記入している。 ・送迎後から申し送り前に子録を書くため、急いで記入し内容がまとまらない。記録は翌日に余裕を持ち記録しても良いのではないかと。 ・記録は支援やモニタリングに反映し、検証に繋がっている。 ・細かくあったことを書けるよう心掛けている。
①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・年に2回は行っている。支援終了後や、全体ミーティング内で、気になる児童について日頃から話し合い必要に応じ見直しをかけている。 ・毎月モニタリングを行い、個別計画の目標が果たされているか検討している。
①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	2		・集団活動、工作、室内ゲーム、園内外での活動を組み合わせ提供している。 ・児童の状況に合わせて必要な支援をお行っている。 ・良く分からない。
②⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		・会議の検討内容や子どもの状況が分かる適任者が参加している。 ・経験のある職員が行っている。 ・管理者が主に参加し、必要に応じ指導員も参加している。情報は共有している為問題はないと思う。
②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・その都度送迎の際、担任の先生からその日の児童の様子を伺ったり、行事や家庭等の情報を頂いている。家庭からもご連絡を頂いている。何かあればその都度連絡取り、連携を図っている ・管理者が中心となり連絡を取り合っている。
②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	・現在は対象児が不在な為、体制が整っていない。お預かりしていない為、分からない。 ・以前は看護師や管理者が行っていたが、医療ケア専門の教室が出来た為、分業している。医療ケアの教室では主治医との連携体制が整っていると考えられる。
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定				・情報交換は行われていない。相談支援事業所か、保護者様からの情報提供に頼っている。

関係機関や保護者との連携	⑳	こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接保育所や幼稚園から情報は得ていない。</li> <li>・サービス担当者会議や相談事業所を通じやり取りは行われているが、蜜ではない印象。</li> </ul>
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴神教室は小学生が対象となる為、小学校卒業と同時に中高対象の富久山教室移動となる。そのため、支援内容等の情報提供は行われていない。</li> <li>・良く分からない。</li> </ul>
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響を受け、研修の機会が今年度はなかった。あったとしても、日時が合わず参加出来ない時も合った。</li> <li>・専門機関との連携や研修、助言は受けていない。</li> </ul>
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同系列の三春教室との交流を1度持てたが、児童館や健常児との交流の機会はなかった。</li> <li>・今後健常児との交流が持てるのであれば、交流していきたい。</li> <li>・児童クラブ等を利用している児童は交流がある。</li> </ul>
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所連絡会への参加を行っている。地域の自立支援や子ども部会等は行われていない。</li> <li>・協議会等の参加はない。今後機会があれば参加したい。</li> </ul>
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃より送迎時や、連絡帳、支援計画、電話を通し子どもの発達や児童の様子出来事、児童に関する困り感、喜びを保護者と話し、出来る限りの共通理解を図っている。しかし、家庭に寄って程度や差を感じ、共通理解は定かではない。</li> </ul>
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的に取り組んできた職員もいないことから、積極的な家族支援は行っていない。質問という形で家庭より話があれば、考えられる要因やポイントをアドバイスという形でお伝えしている。</li> <li>・積極的に行っていききたい。</li> <li>・保護者会を募っても参加者が集まらず中止となった。また、発達検査のフィードバックを行ったこともあるが、1年行っていない。</li> </ul>
	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者が契約時に保護者の方へ説明を行っている。丁寧で分かりやすい説明を心掛けている。</li> <li>・規定は契約時に、支援内容は支援計画や連絡帳で、負担などはお知らせで説明している。</li> </ul>
						<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭へは考えられるアドバイスを行うが物質的な支援は行っていない。利用中支援出来る内容であれば、相談次第で実施は検討している。</li> </ul>

保護者への説明責任等

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3	<p>は、相談内容に応じ取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話や送迎の際、保護者の不安を解消出来るよう、経験を交えて助言や支援を行っている。</li> <li>・S-M社会技能検査の時に支援している。</li> <li>・適切な助言をする場は少ない。しかし、相談や話を聞く事は割とある。</li> </ul>	
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会の開催は行ってはならず、保護者間の連携への支援は消極的である。</li> <li>・保護者会の開催、保護者通しの連携が持てるよう支援していきたい。</li> <li>・企画したものの、参加者がおらず中止となって以降行っていない。</li> </ul>
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情の窓口は設置されている。契約時にお伝えはしているが、周知の程度は分からない。何かあれば、出来る限り迅速に対応し、適切に改善出来るよう備えている。</li> <li>・苦情が上がっているかが、分からない。</li> <li>・即時、職員間で共有し同じ事を繰り返さないよう対策を練っている。</li> </ul>	
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1度はひかり通信を発信している。活動内容によっては、事前に家庭にプリントを配布し、予定や参加の有無、金額などの出欠席を取っている。</li> </ul>	
③⑤	個人情報に十分注意しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の取り扱いに十分に注意し、鍵のかかる書庫にしまう、持ち出ししないよう徹底している。</li> <li>・写真の取り扱いは目を隠し個人が特定されないよう留意している。</li> <li>・情報を処分する際はシュレッダーにかけている。</li> </ul>	
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方とは日頃より密な関わりを持ち、些細な内容でも話して頂けるよう心がけ意思疎通を図っている。伝える際は、相手にどうすれば、より良く伝わるか考え対応している。言葉や視覚、ジェスチャーを用いて配慮している。</li> <li>・支援に必要な構造化、視覚化は行っている。</li> </ul>	
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方との交流は持っていない。地域に開かれた事業所運営はなされていない。</li> <li>・今後機会があればやっても良いと思う。</li> </ul>
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルが策定されている事は知っている。しかし、教室にマニュアルがない為職員の周知徹底には繋がっていない。</li> <li>・保護者への周知はしていない為、機会があれば周知した方が良い。</li> </ul>
					<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回は火災や地震の内容で避難訓練を行って</li> </ul>

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2		<p>いる。避難場所まで実際の行動を想定しながら向かったり、子ども達が楽しく覚えられるようクイズをだし理解を深めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に行えてはいない。</li> </ul>
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響を受け研修がない為、今年度の参加はなかった。事業所内で話す事は行った。</li> <li>・研修があれば、参加したい。</li> <li>・新人への指導研修は行ったが、継続ではない。</li> </ul>
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学や、契約時に保護者の方へ聞き取りを行い、拘束が必要とされる児童がいない為、組織的な話し合いはなく、計画への記載もしていない。</li> <li>・今後に向けて検討していく必要がある。</li> </ul>
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示書の提示は、家族に確認しある場合は提出をお願いしている。ない場合は家族からの聞き取りを行っている。エピペン等の薬の扱いについて使用や管理は、口頭で引き継がれている。情報の漏れ等も考えられるため、誰が見ても解る形にしていく必要がある。</li> </ul>
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成し共有している。ヒヤリハットが起きた場合は、ミーティング内で原因や、防止策を考え、次に活かす取り組みに努めている。</li> <li>・ヒヤリハットの作成を行ったことはなく、まもめた物はない。しかし、会議で話をする事はある。</li> </ul>